

この教材は、

江川剛史から、

[一次配布権付き]コンテンツ販売マインド講座 37 を、

手に入れた方のみ、

一次配布、

つまり特典として配布することが出来ます。

江川剛史以外の方から手に入れた場合には、

一次配布権は付きません。

この教材を配布したい場合は、

江川剛史から、ダイレクト出版のザ・ローンチを買って、
[一次配布権付き]コンテンツ販売マインド講座 37 を、
その書籍の購入特典として手に入れてください。

<http://egawa-takeshi.com/launchbook/>

[配布方法]

- ・1 万円以上の情報商材のアフィリエイト特典の場合、
20 個までセットで特典利用OK。
- ・1 万円未満の情報商材のアフィリエイト特典の場合、
10 個までセットで特典利用OK。
- ・1 万円以上の情報販売の特典の場合、
20 個までセットで特典利用OK。
- ・1 万円未満の情報販売の特典の場合、
10 個までセットで特典利用OK。
- ・メルマガ登録特典など、無料商品の特典の場合、
5 個までセットで特典利用OK。

21.購入リピートを意識する。

お客様が購入者になると、

更に、

他の商品を購入してくれる確率が、

一気に上がります。

私も購入リピーターがいますが、

新商品を出す度に、

必ず購入してくれます。

このように、

購入のリピートを意識させる事が大切です。

PAYPAL でも、

決済ボタンの設定で、

バックエンド商品を用意する事ができます。

分かりやすく言えば、

商品を購入していただいたら、

また違う商品のセールスレターに、

自動でページを移動させたり出来るのです。

このようなバックエンドセールスを行う事で、

1 度の購入で、

追加購入をさせることも出来るのです。

特に、

購入をした時点は、

更に何かを購入する確率が非常に高いです。

バックエンド商品で、

高額な商品を売ることを、

アップセルと言います。

逆に、

バックエンド商品で、

低額な商品を売ることを、

ダウンセルと言います。

ネットビジネスでは、

アップセルが有効で、

車の販売など、

オフライン販売の場合、

ダウンセルが有効です。

例えば、

車の場合、

オプションで、

カーナビを付けないかとか、

セールスされますよね。

これもダウンセル、

バックエンドなわけです。

・アフィリエイト専業で自由になる方法

私は、『アフィリエイト専業で自由になる方法』というメール講座で、

400 通のステップメールで、
ネットビジネス・ノウハウを、無料で教えています。

このメール講座は、広告ばかりのメール講座ではなく、

ネットビジネスのノウハウを、毎回教える、
業界でも指折りの優れたメール講座です。

ぜひ、読むのは無料ですし、
読者解除も、メール内から、いつでも無料で出来るので、

ぜひ、こちらの紹介ページをから、
読者登録してみてください。

<http://egawa-takeshi.com/lp/landingpage.html>

・ビジネスと進化の法則 2nd

『ビジネスと進化の法則 2nd』は、

江川剛史の第二公式メルマガで、

無料で、
ネットビジネスと、
人間的進化のノウハウを学ぶ事が出来ます。

ぜひ、役立つ様々なノウハウを、

惜しみなく教えているので、

ぜひ、こちらから読者登録してください。

<http://egawa-takeshi.com/lp2/shinka2.html>

・ネットビジネスで脱サラする情報商材アフィリエイト講座
私のネットビジネスノウハウを、
完全公開しているパワーブログです。

ぜひ、ブログ記事一覧より、
興味ある記事を読んでみてください。
<http://egawa-takeshi.com/>

・江川剛史の 1700 個以上の豪華特典付き、
情報商材レビューランキング
<http://egawa-takeshi.com/rebyu/>
(こちらでは、私が購入して、
これは良い教材だったと思える情報商材に、
1700 個以上の豪華特典を付けて、紹介しています。

私のレビューページを経由して、情報商材を買うと、
1700 個以上の特典が手に入るの、
ぜひ、検討してみてください。)

・江川剛史の独自教材販売サイト
<http://egawa-takeshi.com/original/>
(こちらでは、私が作成した、オリジナル教材を販売しています。)

では、何かあれば、こちらからメールください。

・江川剛史へメールはこちらから
<http://egawa-takeshi.com/お問い合わせページ>

・この度は、ありがとうございました。
貴方の成功をお祈りいたします。